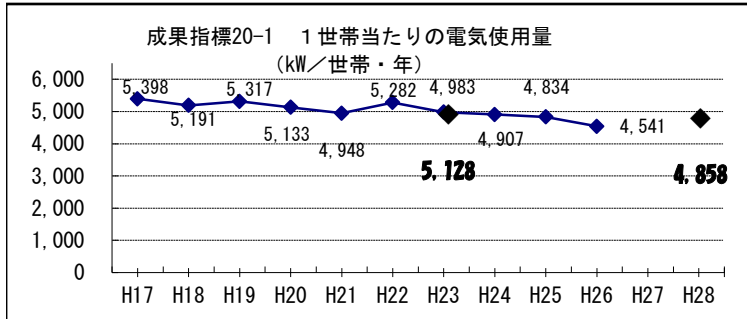
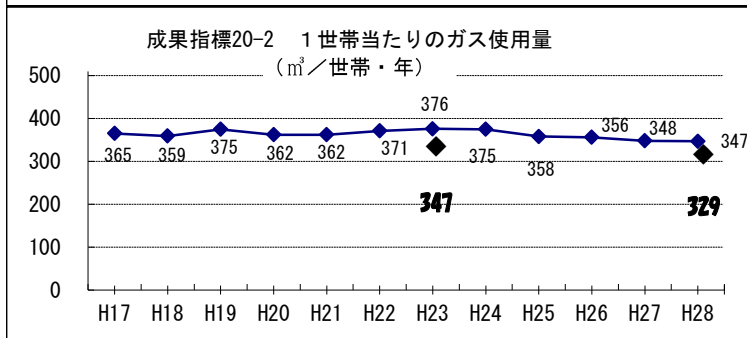


柱	4 共通基盤
分野	K 地球
ビジョン	自分達の手でライフスタイルを見直し、 きれいな地球を守る



主な事業

太陽光発電システム設置補助
燃料電池システム設置補助



計画通りに成果が上がっているか

- 目標達成
- 順調
- 順調でない

成果指標の分析

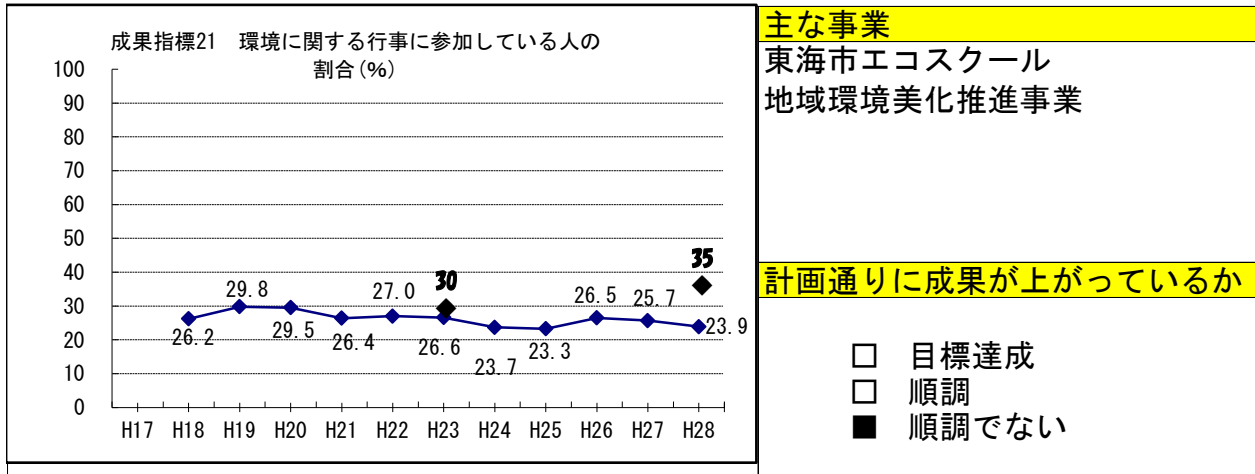
①電力の自由化に伴い、中部電力よりの数値取得が不可となりました。
②ガスの市内契約数は、ここ数年増加傾向にあり、それに伴い家庭用のガス供給量も増加しています。1世帯当りの使用量に関してはここ数年減少傾向にあるものの、目標を達成できておらず、これは、市民への啓発が足りなかったためと考えられます。

成果が向上する余地（可能性）は？ 大 中 小

第1次東海市環境基本計画を振り返って

地球温暖化対策の一環として、住宅用太陽光発電システムの設置費の一部補助を行い、クリーンエネルギーの利用を推進してきました。さらに地球温暖化・気候変動の現状や対策などについて、普及啓発を行う必要があります。

柱	4 共通基盤
分野	L 環境学習・人づくり
ビジョン	学・思・行 相まって、未来につなげる人づくり



成果指標の分析

平成28年度は昨年度と比較すると、1.7ポイント減少し、目標を達成できませんでした。
これは、市内一斉清掃日が雨天のため、清掃活動を中止したコミュニティが多かったことが影響していると考えられます。

成果が向上する余地(可能性)は？ 大 中 小

第1次東海市環境基本計画を振り返って

環境負荷の少ないライフスタイルの理解を深めるために、環境学習の一環として、市民、事業者、地域・団体、行政の協働により、環境に関するさまざまな講座を行う「エコスクール」を開催してきましたが、定員に限りがあり、参加者が限られている状況です。
市内で環境保全活動や環境学習を担う団体や人材の育成を行っていく必要があります。